

# 核実験場廃棄へ



岩手日日新聞社

一関市南新町 60  
郵便番号 021-8686

編集局 0191 (26) 4204

©岩手日日新聞社

## 電子号外

# 北朝鮮 ICBM発射も中止



北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長  
9日、平壤（EPA時事）

【ソウル時事】北朝鮮の朝鮮労働党中央委員会第7期第3回総会が20日、開かれ、21日から核実験と大陸間弾道ミサイル（ICBM）の試験発射を中止し、北部の核実験場を廃棄することを決定した。また、朝鮮半島の平和と安定に向け、周辺国や国際社会と緊密に連携、対話していく方針を打ち出した。朝鮮中央通信が21日、伝えた。

金正恩委員長は、核開発と経済建設を同時に進める「並進」路線について、「国家核戦力の建設が完璧に達成され、貫徹された」と宣言。「今や、いかなる核実験も中・長距離、大陸間弾道ミサイルの試射も必要なくなり、核実験場もその使命を終えた」と強調し、社会主義経済建設に総力を集中する新たな戦略路線を表明した。これを受け、トランプ米大統領はツイ

ッターで「大きな前進だ。（米朝）首脳会談が楽しみだ」と評価。安倍晋三首相は記者団に「前向きな動きと歓迎したい。核・ミサイル開発の完全、検証可能、不可逆的な廃棄につながるかどうか、しっかり注視したい」と語った。

南北、米朝首脳会談を控え、核・ミサイルの開発を進める路線を転換する姿勢を明確にした形。ただ、「非核化」には言及せず、「わが国家に対する核の脅威や挑発がない限り、核兵器を絶対に使用せず、いかなる場合も核兵器や核技術を移転しない」と表明。「核保有」を堅持する構えは崩しておらず、南北、米朝会談で「非核化」に踏み込むかどうかは不透明だ。

詳細は22日付紙面で

ご購入のお申し込みはお近くの「岩手日日」販売店、または

フリーダイヤル……………(0120)260945

岩手日日ホームページ・電子新聞 <https://www.iwanichi.co.jp>